

平成20年11月4日
溶学研第20-50号

委員各位

社団法人 溶接学会
軽構造接合加工研究委員会
委員長 里中 忍
JIW No.3 委員会
委員長 里中 忍
(公印省略)

開催案内

第83回軽構造接合加工研究委員会を下記の通り開催いたしますので、万障お繰り合せの上、ご出席下さいますようにご案内申し上げます。

なお、ご出欠は、回答欄にご記入の上、e-mail(s_kogure@tt.rim.or.jp)にて

平成20年11月20日(木)までにお知らせ下さい。

記

1. 日時

平成20年11月27日(木) 10:30～16:30

2. 場所

国立大学法人 大阪大学 接合科学研究所 荒田記念館
所在地：〒567-0047 大阪府茨木市美穂ヶ丘 11 番 1 号
TEL：06-6877-5111 (大代表)

3. 幹事会開催のお知らせ

当日もしくはメールにてお知らせいたします。

役員及び幹事(またはその代理)の方は是非ご出席下さい。

◎軽構造接合加工研究委員会では、委員会情報のWWWサービスを行っております。
次のアドレスにアクセスしてみてください。

<http://www.cda.ics.saitama-u.ac.jp/jws-MP/>

ただし、これには本研究委員会参加委員のみ限定のサービスも組み込まれています。このサービスを受けるにはパスワードが必要です。溶接学会事務局に会社名、申込者名及び e-mailアドレスを付けてお問い合わせ下さい。後日 e-mail を通じて個別にお知らせします。

◎プログラムは都合により若干変更することがありますので、予めご了承ください。

◎質疑は、自由討論の場にしたいと思います。活発なご質問、ご意見をお待ちしております。

◎一事業所から3名以上ご出席いただく場合には、3名目の方から参加費として、1名につき2,000円 納入願いますのでご了承ください。なお、この場合には、あらかじめお知らせ下さい。

◎特集テーマだけでなくこれ以外の発表資料も募集しております。発表していただける方は事務局または幹事までご連絡下さい。現場ニュース、研究速報も歓迎いたします。

◎軽構造接合加工研究委員会では、前身の抵抗溶接研究委員会及び抵抗溶接研究討論会の配布資料一覧表を作成し、各参加委員会社の便に供するようしております。この一覧表には、抵抗溶接研究委員会分の全資料 377 件と研究討論会分の全資料 141 件のタイトルと著者名、及びページ数と図表数がまとめてあります。一冊¥1,000(送料別)で頒布しておりますので、ご希望の方は事務局までお問い合わせ下さい。

◎平成8年7月10日に開催しましたアルミスポット溶接分科会の成果報告書(『アルミニウム合金板とアルミ鋳物の接合技術』)を委員会委員には特別価格1冊 5,000 円(送料別) <一般販売価格:¥12,000->で販売しております。共同調査結果の生データも分かり易く整理されて多数掲載されていますので、ご購入されれば有用な資料となると思われます。

◎平成14年7月25日に開催しましたシンポジウム「21 世紀の自動車における接合技術」(JAAA 2002)資料を販売しております。ご希望の方は事務局までお問い合わせ下さい。

資料集1部	5,000 円
同 CD-ROM1枚	5,000 円
資料集1部+CD-ROM	6,000 円(各税込・送料別)

◎平成17年10月13～14日に開催しましたシンポジウム「21 世紀の自動車における接合技術」(JAAA 2005)資料を販売しております。ご希望の方は事務局までお問い合わせ下さい。

資料集1部	5,000 円
同 CD-ROM1枚	5,000 円
資料集1部+CD-ROM	6,000 円(各税込・送料別)

◎ 昼食は、各自ご用意下さい。

第83回軽構造接合加工研究委員会プログラム

—アーク溶接・ろう接およびその他の接合技術—

1. 日時 : 平成20年11月27日(木) 10時30分～16時30分
2. 場所 : 国立大学法人 大阪大学 接合科学研究所 荒田記念館
3. プログラム(都合により, 若干変更される場合がありますので, 予めご了承をお願い申し上げます.)

時 間	題 目	講 演 者
10:40 ～ 11:20	Cu メタライズした C/C 複合材と Ti のろう付 (MP-445-2008)	○池庄司敏孝, 國香雅亮 鈴村暁男, 山崎敬久 (東京工業大学)
11:20	C/C 複合材と Ti は熱膨張率の差により強固なろう付継手を得ることが困難であるが, C/C 複合材表面を無酸素銅によりメタライズして Ti とのろう付する方法について発表する.	
11:20 ～ 12:00	種々の先端的手法によるアルミニウム合金/鋼異材重ね合せ接合とその接合界面組織解析 (MP-446-2008)	○熊井真次 (東京工業大学)
12:00	ディフォーカスレーザ溶接, 摩擦攪拌接合, 電磁力衝撃圧着等の手法で作製したアルミニウム合金/鋼異材重ね合せ接合材の接合界面組織とその形成機構について紹介する.	
12:00～ 13:10	昼食および休憩(幹事会の開催)	
13:10～ 13:30	委員会(軽構造接合加工研究委員会・JIW 委員会)議事	
13:30 ～ 14:10	Welding Penetration Control for Aluminum Pipe Using Omnidirectional Camera (MP-447-2008)	Ario Sunar Baskoro, Rui Masuda, Masashi Kabutomori (慶應義塾大学 大学院) Yasuo Suga (慶應義塾大学)
14:10	This paper presents a study on a new method of welding penetration control for fixed aluminum alloy pipe 6063S-T5 in Tungsten Inert Gas (TIG) welding using omnidirectional camera. Back bead width as the result of detection was delivered into fuzzy inference system to control welding speed.	
14:10 ～ 14:50	薄板のロボット溶接 (MP-444-2008)	○西村仁志, 川本篤寛 廣田幸伯, 藤原潤司 (パナソニック溶接システム(株))
14:50	薄板のアーク溶接において, 「高速溶接性」と「溶接結果に対する余裕度の広さ」を合わせ持つ溶接法である「SP-MAG 溶接法」と「HEAT 工法」について紹介する.	
14:50～ 15:10	休 憩	
15:10 ～ 15:50	パウダー利用レーザブレイジング法の開発 (MP-448-2008)	○西村仁志, 王静波 (パナソニック溶接システム(株)) 片山聖二 (大阪大学接合科学研究所)
15:50	同軸に供給するパウダーを使用したブレイジング法を開発し, ビード形成現象について検討した. 継手形状については継手のブレイジング金属量さえ十分であれば母材破断が得られることを確認した.	
15:50 ～ 16:30	加熱工具による軟化と攪拌を利用した高分子材料の接合 (MP-448-2008)	○中村賢治, 新原潤一郎 (熊本大学大学院生) 岩本知広, 里中忍 (熊本大学)
16:30	加熱工具によって高分子材料を軟化, 攪拌する接合を提案し, その接合性能を外観, 強度, 分子構造の観点から検討した. ポリカーボネイト (PC), ポリプロピレン (PP)では比較的良好な結果が得られた.	

※○:講演者

■ 国立大学法人 大阪大学 接合科学研究所 荒田記念館 案内図

[所在地]

所在地： 〒567-0047 大阪府茨木市美穂ヶ丘 11 番 1 号
TEL： 06-6877-5111（大代表） FAX： 06-6879-8689

[交通機関]

1. 新大阪駅から
地下鉄・北大阪急行（8分毎）乗車】→ 13分で千里中央着（以下2.へ）
2. 千里中央から
 - ① 阪大本部前行き阪急バス（約10分毎）乗車15～20分 終点下車徒歩10分 【経路C】
 - ② モノレール（所要 約17分）【大阪モノレール（10分毎）】→万博記念公園で彩都西行乗り換え【大阪モノレール（10～20分毎）】→阪大病院前 下車徒歩15分（ラッシュ時のみ彩都西行直通便あり）【経路A】
 - ③ タクシー 10数分（必ず「北千里の大阪大学接合科学研究所へ金蘭会学園前経由で」と教えてください）
3. 伊丹空港から
【大阪モノレール（10分毎）乗車】→千里中央経由→万博記念公園乗り換え
【大阪モノレール（10～20分毎）】→阪大病院前 下車徒歩15分 【経路A】
4. 阪急電鉄千里線
北千里駅から徒歩25分（タクシー8分） 【経路B（徒歩の場合）】
5. JR茨木または阪急茨木市駅から
阪大本部前行き近鉄バス（約10分毎） 乗車約20分終点下車徒歩10分 【経路C】

大阪大学 吹田キャンパス Osaka Univ. Suita Campus

